

平成27年度行政事業レビューシート(復興庁)

事業名	震災復興林業作業システム導入支援事業			担当部局	復興庁		作成責任者	
事業開始年度	平成24年度	事業終了(予定)年度	平成32年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 小瀬 達之	
会計区分	東日本大震災復興特別会計			政策・施策名	政策：復興施策の推進 施策：東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	汚染状況重点調査地域における放射性物質の影響を考慮した森林整備に係る作業システムの普及を推進する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	復興に向けて林業事業者が行う放射性物質の影響を軽減させる作業システムの確立に必要な高性能林業機械等のリース方式による導入を支援。(補助率:定額(リース料の1/2))							
実施方法	補助							
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	247.4	295.4	330.4	280.5		
		補正予算	-	▲8.9	▲70.9			
		前年度から繰越し	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-			
		予備費等	-	-	-			
	計	247.4	286.5	259.5	280.5	0		
	執行額	160.8	168.7	208.5				
執行率(%)	65%	59%	80%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 26年度
	26年度末までに新規就業者(研修終了者)を100人確保する。	①新規就業者数	成果実績	人	-	-	集計中	
			目標値	人	-	-	100	100
			達成度	%	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 26年度
	26年度までに線量計を配布した林業事業者のうち自主的な線量管理を行い森林施業に従事する者492事業者を目指す。	②自主的な線量管理を行い森林施業に従事した事業者数	成果実績	事業者	-	189	集計中	
			目標値	事業者	-	300	492	492
			達成度	%	-	63%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 31年度
	31年度までに高性能林業機械を使用して生産する木材の生産量割合を70%まで引き上げる。	③高性能林業機械を使用した素材生産量の割合 ※成果実績及び目標値は前年度の値を記入している。	成果実績	%	-	-	58	
			目標値	%	-	-	55	70
			達成度	%	-	-	105.5%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	①3年間の研修終了者数(年度毎の研修終了者数)	活動実績	人	84	59	集計中		
		当初見込み	人	120	120	100		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	②講習会に参加した事業者数	活動実績	事業者	-	345	集計中		
		当初見込み	事業者	-	300	240		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	③リースにより高性能林業機械を導入した事業者数	活動実績	事業者	-	59	集計中		
当初見込み		事業者	-	17	17	61		

単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	①人材育成対策事業／研修生数	単位当たりコスト		千円	1,729	1,431	集計中
計算式			千円/人	160,801/93	97,322/68		-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	②作業システム普及促進にかかる事業費／自主的な線量管理を行い森林施業に従事した事業体数	単位当たりコスト	千円		274	集計中	-
計算式		千円/事業体		51,807/189			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	③リース料助成予定額／リースにより高性能林業機械を導入した事業体数	単位当たりコスト	千円		9,937	集計中	
計算式		千円/事業体		586,309/59			

内訳 (単位：百万円)	平成27・28年度予算	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	費目			
	リース料助成費	272.4		
	事業推進費	8.1		
計	280.5	0		

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	被災地における林業の早急な復興を図る上で不可欠な事業であり、被災地からのニーズも高い。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	自然災害や原発事故については、事業体や地方自治体の責任によるものではなく、被災した自治体にとっては、災害からの復旧工事が喫緊の課題である中で、財政が非常に厳しいことから、国費を投じて国が事業を実施する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	被災地における林業の早急な復興を図る上で不可欠な事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	「人材育成対策」及び「作業システム普及促進」については、公募の結果1者応募となった。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	各事業ともに補助率は他の一般の補助事業と同等であり、受益者との負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		集計中	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		集計中	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		点検中	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		点検中	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		点検中	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		点検中	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	被災地の事業体においては、将来的な事業計画が見通せず、新たな雇用や投資は非常にリスクが高いことを考慮すれば、融資等ではなく、補助事業が適当である。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		集計中	
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		点検中	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		本事業は、全国を対象として経常的に実施している類似の二事業と内容は共通するが、特に被災地を支援するため、要件や補助率を優遇して実施しているもの。	
	所管府省・部局名	事業番号		事業名
	農林水産省林野庁			「緑の雇用」現場技術者育成対策事業
農林水産省林野庁		地域林業・木材産業機械設備リース導入支援事業		
点検・改善結果	点検結果	点検中		
	改善の方向性			

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	—	平成23年度	—	平成24年度	80	
平成25年度	111	平成26年度	131			

復興庁

259百万円

農林水産省

集計中

【公募・補助】

A. 全国森林組合連合会

- ①事業体への助成金
- ②集合研修、監督・検査業務、研修生への安全指導等の実施
- ③助成金の支払事務等

【随契・委託】

D. 都道府県林業労働力確保支援センター ほか

- 集合研修、事業体の取りまとめ、監督・検査業務、研修生への安全指導等の実施

【交付】

E. 林業事業体

- OJT研修の実施

【公募・補助】

B. 全国木材協同組合連合会

- 作業システム普及促進
- 講習会の実施
- 線量計の配布
- ※うち事務の一部を支部へ委託

【随契・委託】

F. 福島県木材協同組合連合会 ほか

【特定・補助】

C. 全国木材協同組合連合会

- リース料助成金の支払い
- 助成を受けようとする者の募集・審査

【随契・委託】

G. 福島県木材協同組合連合会 ほか

- 助成を受けようとする者への相談・指導

【公募・補助】

H. リース事業者

- リースによる高性能林業機械等の導入

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて  
補足する)  
(単位: 百万円)

費目・用途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と用途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.								
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)						
集計中											
計		0	計		0						
B.			F.								
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)						
計		0	計		0						
C.			G.								
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)						
計		0	計		0						
D.			H.								
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)						
計		0	計		0						

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1		集計中			
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					